

アルゼンチン イレックス

分 類: 十腕形類 ツツイカ目 アカイカ科 イレックス亜科

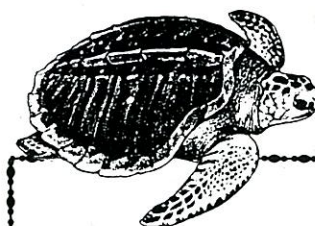
学 名: *Illex argentinus*

英 名:

ウルグアイ、アルゼンチンからフォークランド諸島北西部にかけてのバタゴニア沖の大陸棚縁の7mから800mにかけて分布する。イレックス亜科は漏斗先端部の漏斗溝が平滑で、スルメイカ亜科のものは縦溝があり、又アカイカ亜科のものは縦溝とその両側に側壁があるので区別される。外形はスルメイカ型で外套膜の太さは他のイレックス類に比べやや太め、触腕先端の小吸盤は8列、雄の交接腕は変形部が50%位。カナダイレックス(マツイカ) *Illex illecebrosus* 北大西洋の西側、北米、カナダ、ニューファンドランドにかけての7℃～15℃の水温のところで多獲され、近年日本にも大量に輸入されている。



ヨーロッパスルメイカ
Todarodes sagittatus



ヒメウミガメ

分 類: カメ目 ウミガメ科 (爬虫類)

学 名: *Lepidochelys olivacea*

英 名: Ridley turtle

太平洋及び印度洋の熱帯から亜熱帯海域、並びに大西洋の一部に分布し、アカウミガメの分布域とほぼ同一域である。従来アカウミガメと同一種と混同されてきたが次の点で区別される。ヒメウミガメの肋甲板は6～9対、亜縁甲板は4対で、小さな穴がある。背甲は暗い灰褐色又は黒みがかった暗い赤褐色。背甲の巾は中央部が最も広く尾は短い。腹甲は淡黄色又は黄褐色。甲の長さは80cmのものが記録されているが60cm位のものが多い。砂地の海岸に深さ50cm位の穴を掘り、直径が35～45mm、球形の卵を100～170ヶ位産卵する。雑食性なるも魚及び貝類を好んで捕食する。



Lepidochelys kempii



L. kempii